

# 財政状況の公表

平成23年度  
一般会計決算

歳入決算額	49億 9,746万円
歳出決算額	42億 3,520万円

平成23年度

## 一般会計 決算の概要

歳入総額は、49億9746万円、前年度より5834万円の増額となりました。また、歳出総額は、42億3520万円で、前年度より1億5881万円の減額となりました。

歳入歳出の差引額から、翌年度への繰越事業の財源を差引いた実質収支額は、3億8425万円でした。

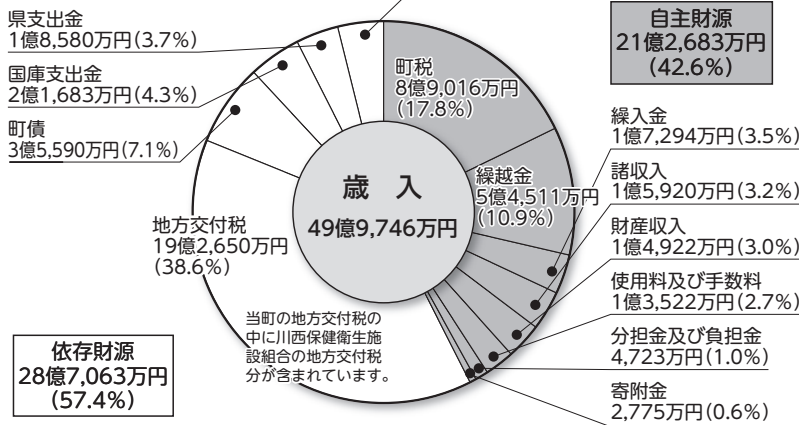
歳入財源内訳は、町税などの自主財源は21億2683万円で歳入総額の42・6%、前年度と比べ25・2%増となっています。また、地方交付税などの依存財源は28億7063万円で歳入総額の57・4%、前年度と比べ11・4%減となっています。

歳出の目的別では、民生費が9億657万円(21・4%)と最も多く、続いて総務費8億2996万円(19・6%)、土木費8億536万円(19・0%)の順となっています。性質別では、投資的な経費である普通建設事業費が、前年度より22・5%減の5億4855万円でした。また、借入金返済にあたる公債費は、前年度より1・7%減の3億7467万円でした。

※文・表中の金額は一万円未満を、比率は小数点以下第二位を四捨五入しています。そのため、合計などが合わない場合があります。

## 歳入

(単位：万円)



項目	金額
町民税(個人)	2億6,541
町民税(法人)	7,569
固定資産税	4億8,035
軽自動車税	2,370
町たばこ税	4,206
入湯税	295
計	8億9,016

### 町税滞納に係る財産差押えの状況

- 不動産 5件(土地・建物)
- 債権 13件(預金・給与・出資金等)

(単位：万円)

区分	平成23年度 決算額	対前年度 増減額
町税	8億9,016	3,872
繰越金	5億4,511	1億9,306
繰入金	1億7,294	1億6,235
諸収入	1億5,920	3,000
財産収入	1億4,922	△161
使用料及び手数料	1億3,522	94
分担金及び負担金	4,723	△62
寄附金	2,775	490
地方交付税	19億2,650	3,505
町債	3億5,590	6,900
国庫支出金	2億1,683	△4億4,508
県支出金	1億8,580	△2,044
その他	1億8,560	△793
計	49億9,746	5,834

### 主な増減理由

町税……………法人町民税などの増  
 諸収入……………貸付金(有害鳥獣駆除対策協議会等)の増  
 財産収入……………土地売却収入の減  
 寄附金……………ふるさと寄附金の増  
 繰入金……………保育所整備基金、住民生活に光をそそぐ交付金基金、ふるさと基金繰入金の増  
 地方交付税……………特別交付税の増  
 国庫支出金……………地域情報通信基盤整備推進交付金などの減  
 町債……………町営住宅建設事業に伴う地域活性化事業債の増(町債のうち、1億9,990万円は地方交付税の代替財源である臨時財政対策債借入分。)  
 県支出金……………安心こども基金などの減